

平成30年 3月30日

確認済証等の交付番号変更のお知らせ

平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社が交付する確認済証等の交付番号につきましては、「年号（和暦）」と「3桁通し番号」で構成されていましたが、交付件数の増加に伴い、平成30年4月1日に新規お引受をするものから確認済証等の交付番号を「年号（和暦）」と「4桁通し番号」の構成に変更致します。新旧表示の書面が混在致しますが、ご理解の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

■ 交付番号の変更内容

平成30年3月31日以前に引受した物件※1	平成30年4月1日以降に引受した物件※1
第 UHEC 建確 <u>29 001</u> 号 「年度」 + 「3桁通し番号」	第 UHEC 建確 <u>30 0001</u> 号 「年度」 + 「4桁通し番号」

■ 対象となる書類

確認済証、中間検査合格証、検査済証、仮使用認定通知書等の交付番号記載の全ての書面が対象です。（引受承諾書、請求書等の受付番号もこれに倣います。）

※1 建築物の計画変更、中間検査合格証及び検査済証等の交付番号並びに昇降機、工作物の確認済証及び検査済証等の交付番号は、建築物の確認済証交付番号を使用して付番しますので、平成30年4月1日以降にお引受した物件においても新旧表示の交付番号が混在致します。